

令和2年度

オンライン

受講無料

防災安全講演会

～災害ボランティアセミナー～

開催趣旨

少子高齢化を迎え、シニア世代が増加する中、災害に強い地域づくりを進めるためには、過去の災害の教訓や、ボランティア活動に学び、地域における災害ボランティア活動・防災活動を推進していく必要があります。このため、被災地域における活動とそれを支えるボランティア活動の役割について理解が深まるよう、島根県と一般財団法人地域社会ライフプラン協会では令和2年度防災安全講演会～災害ボランティアセミナー～を開催します。

配信期間

※期間中は何度でもご覧頂くことが可能です。

令和3年 **1月25日** (月) ~ **2月25日** (木)
10時00分 ~ **17時00分**

開催方法

WEB 配信方式

詳細は裏面をご確認ください。

プログラム

講演 1 (60分)

講師 **立木 茂雄** 氏 / 同志社大学社会学部教授

演題 **だれ一人取り残さない防災に向けて、福祉関係者が身につけるべきこと**

講演 2 (60分)

講師 **栗田 暢之** 氏 / 認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード代表理事

演題 **シニア世代ができる災害ボランティア活動**

主催 **島根県、一般財団法人地域社会ライフプラン協会**

講師プロフィール



立木 茂雄 (たつき・しげお)

同志社大学社会学部教授

兵庫県生まれ。昭和53年、関西学院大学社会学部卒。同社会学研究科修士課程修了後、カナダ政府給費留学生としてトロント大学大学院に留学。同博士課程修了。Ph.D.

関西学院大学社会学部専任講師・助教授・教授を経て平成13年4月より現職。

専門は福祉防災学、家族研究、市民社会論。大災害からの長期的な生活復興過程の解明や、災害時要援護者支援のあり方など、社会現象としての災害に対する防災学を研究。阪神・淡路大震災では、学生ボランティアのマネジメントから政策・施策の提言活動まで長期的な支援を続け、東日本大震災では、宮城県名取市で生活再建支援に関わっている。

令和2年、防災功労者防災担当大臣表彰。



栗田 暢之 (くりた・のぶゆき)

認定特定非営利活動法人
レスキューストックヤード代表理事

平成7年阪神・淡路大震災時に当時勤務していた大学の学生のコーディネーターとして被災者支援にあたったことを契機に、同年7月に設立したボランティア団体「震災から学ぶボランティアネットの会」の事務局長に就任。平成14年3月に同会を発展的に解消して「特定非営利活動法人レスキューストックヤード」が認証され、同法人の常務理事兼事務局長を経て現在に至る。現在までに約50か所の地震・水害・噴火等の被災地で支援活動を行う一方、災害に強いまちづくりや人づくりの各種事業にも多く携わる。国や自治体などの防災や災害ボランティア等に関する各種委員会の委員も歴任。

参加申込・受講方法

1. セミナーの受講を希望される方は、「しまね電子申請サービス」からお申し込みください。

しまね電子申請サービスURL:

https://s-kantan.jp/pref-shimane-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=7682

しまね電子申請サービス
QRコード:



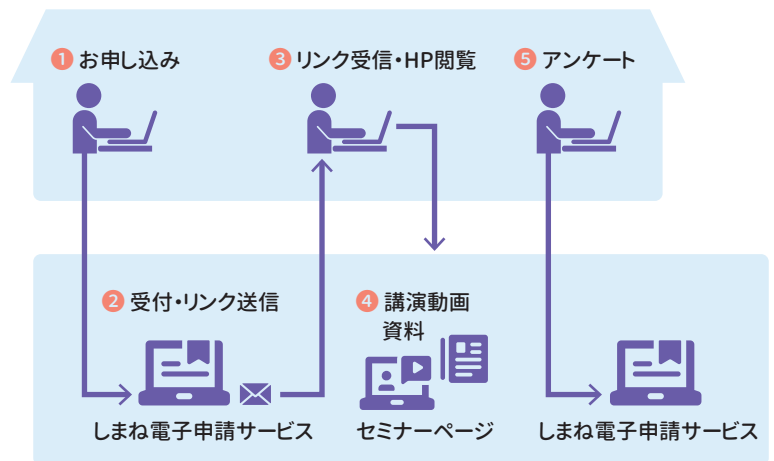
2. 「しまね電子申請サービス」でお申し込みいただいた方にセミナーページのURLを送付しますので、セミナーページにアクセスしてください。

3. 手順2でご案内するセミナーページで、

- ① セミナーの受講
- ② 講演資料のダウンロード
をすることができます。

4. セミナーの受講後は、「しまね電子申請サービス」からアンケートのご回答にご協力ください。

WEB受講イメージ



注意事項

- ・講演資料の複製や目的外の使用はご遠慮いただきますようお願い申し上げます。
- ・セミナー動画の録音・録画はご遠慮いただきますようお願いいたします。

問合せ先

島根県防災部防災危機管理課

電話番号:0852-22-6543 FAX:0852-22-5930 メール:bosai-kikikanri@pref.shimane.lg.jp